

東松山モデル『つなぐ』 ～子供を犯罪から守り健やかな成長を期待して～

東松山モデルは、家庭・学校・地域・行政機関・警察等が相互の連携強化で子供を犯罪から守り、健やかな成長を支え『つなぐ』仕組である。

学校

- ・生徒指導体制見直しのための指針の作成
- ・「生徒指導カルテ」の作成・実施
- ・生徒指導研修会の充実 等

教育委員会

- ・電子メール相談窓口「SOS つなぐ」の設置
- ・「生徒指導専門職員」の配置
- ・生徒指導担当者による定期連絡会の開催
- ・学力低位の児童生徒への学習支援 等

行政・関係機関

- ・子育て世代包括支援センターの設置
- ・在宅子育て支援チケットの配布
- ・保護者への啓発活動
- ・庁内連携体制の充実
- ・非行防止相談支援センターの設置準備 等

子供・保護者

乳幼児

保育園・幼稚園

小学校・中学校

高校・大学

社会人

地域

- ・見守り活動の強化
- ・ケース会議、サポートチームの設置
- ・埼玉県青少年非行防止対策事業との連携 等

警察

- ・少年非行防止ネットワークによる問題の早期発見、早期解決
- ・見守り、パトロール及びキャンペーン活動 等

- 《特徴》
- ① 「乳幼児期の子供・保護者への行政によるサポート」、「子供・保護者への地域の見守りによるサポート」、「子供・保護者への保育園・幼稚園・学校によるサポート」の、3つのサポートにより問題の早期発見、早期解決で『つなぐ』。
 - ② 生徒指導専門職員が連携をコーディネートし、学校・教育委員会・警察の行動連携で『つなぐ』。
 - ③ 充実した保護者への支援と相談体制で『つなぐ』。